

令和6年度日米共同統合演習（実動演習）について（口頭要請）

令和6年9月26日（木）及び9月30日（月）に北関東防衛局から、「令和6年10月23日（水）から11月1日（金）まで実施される令和6年度日米共同統合演習（実動演習）に当たり、横田基地においては、陸上作戦（共同基地等警備訓練）を予定しており、夜間訓練、空包使用を含む。また、横田基地からCV-22オスプレイが参加を予定している」との情報提供がありました。

従前より、当連絡会からは、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきました。

また、夜間訓練での空包の使用による騒音は、基地周辺の住民の不安を助長するとともに、睡眠等が妨げられるなど、その影響は非常に大きなものです。

加えて、CV-22オスプレイについては、令和5年11月の墜落事故に係る事故調査報告書が公表されたものの、依然、基地周辺住民の不安の解消には至っていません。

こうした基地周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次のとおり要請します。

- 通常の運用時間帯以外での訓練や航空機の運用を極力実施しないこと。
- 夜間に空包を使用しないこと。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう十分な配慮を行うこと。
- 安全対策の徹底と事故防止に万全の措置を講ずること。
- 騒音が大幅に増加することがないよう基地周辺住民に十分配慮すること。特に、夜間及び土曜日・日曜日については、徹底すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。

令和6年10月3日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 福生市長 加藤育男